

令和4年度 百合丘高等学校学校 年間指導計画

教科・科目	総合的な探究の時間	学年	2	教科書	なし
		単位数	1	副教材	「実践！探究・グループディスカッション・プレゼンテーション」 「マスターノート志望理由書」

学習目標	在り方探究を基にグローバル社会に視野を広げ、課題発見・課題解決をとおして生き方を探究する		
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>グループワーク</li> <li>調べる</li> <li>考察する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報収集</li> <li>整理・分析</li> <li>情報の再構築</li> <li>まとめる</li> <li>発表する</li> </ul>	
学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨
	a	知識及び技能	既存の知識および新たに収集した情報を活用したり、関連付けたりすることで、課題の発見と解決に必要な概念を形成することができる。
	b	思考力、判断力、表現力等	社会と自己の関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報収集・整理・分析し、比較・分類・序列をするなどして情報を再構築し、論理的にまとめ・表現することができる。
	c	学びに向かう力、人間性等	探究に主体的・協働的に取り組むことができる。お互いの良さを生かしながら、自己理解を深め、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
					a	b	c		
前期	進路研究	9	学科決定、受験科目決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>学部学科ガイダンス</li> <li>大学調べ</li> <li>学部学科調べ</li> <li>発表</li> </ul>	○	○	○	a 学部学科について理解することができる。 b わかりやすく整理・まとめができ、発表することができる。 c 研究を通し、新たな自分を創造することができる。	授業への取り組み状況 プリント ポスター
		3	SDGsの視点から国際的な視野を持ち、課題解決に向けて調査・研究をする ①課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路希望調査</li> <li>SDGsの視点も持ちつつ、身近な諸問題を探究する</li> <li>動画視聴</li> </ul>	○	○	○	a 探究のサイクルを基に探究活動を行うことができる。 b SDGsを入口にして、現代的な諸課題を見出し、解決の課題を設定することができる。 c 複数の情報を比較するなど、主体的に取り組むことができる。	授業への取り組み状況 プリント
後期	探究	10	SDGsの視点から国際的な視野を持ち、課題解決に向けて調査・研究をする ②情報の収集 ③整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>設定した課題を解決するための情報を収集する</li> <li>まとめのある内容にするために必要な情報を取捨選択する</li> <li>集めた情報から自分の考えをまとめる</li> <li>解決策の検証をする。</li> </ul>	○	○	○	a 情報源を見定めて適切な情報を収集することができる。 b 内容に一貫性を持たせるための情報を取捨選択することができる。 c 内容を繰り返し検証しようとしている。	授業への取り組み状況 プリント
			SDGsの視点から国際的な視野を持ち、課題解決に向けて調査・研究をする ④まとめ・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことや考えたことをスライドにまとめ、発表する</li> <li>課題解決のための方策を自己の進路に関連付けて考える</li> <li>1、2年で合同発表会をする</li> </ul>	○	○	○	a まとめを通して、探究に必要な知識・技能を認識するとともに、社会問題に関わる概念を形成することができる。 b プレゼンテーションにおける表現を工夫している。 c 他者との意見交換に主体的・協働的に取り組み、活動の振り返りを行っている。	授業への取り組み状況 プリント スライド
	自己実現	2	第一志望校宣言をする	<ul style="list-style-type: none"> <li>アドミッションポリシーやディプロマポリシーを読む</li> <li>自己PR文を書く</li> </ul>	○	○	○	a アドミッションポリシーやディプロマポリシーを読み、要点を理解することができる。 b アドミッションポリシーやディプロマポリシーから、求められる力と自分の能力や経験をつなげることができる。 c 主体的にアドミッションポリシーやディプロマポリシーを読み、自分の言葉で理解しようとしている。	授業への取り組み状況 プリント
	自己実現	4	志望理由書を書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>志望理由書を書く</li> </ul>	○	○	○	a アドミッションポリシーやディプロマポリシーを志望理由書に生かすことができる。 b アドミッションポリシーやディプロマポリシーから、求められる力と自分の能力や経験をつなげ、わかりやすい表現で志望理由書を書くことができる。 c 主体的にアドミッションポリシーやディプロマポリシーを読み、志望理由書に取り入れようとしている。	授業への取り組み状況 プリント
合計時数(55分授業)		32							